

令和4年度第1回運営推進会議 グループホーム暖らん 資料

開催日時：令和4年5月27日（金曜）15時30分～16時 ZOOMによるオンライン会議

出席者：地区代表者、民生児童委員、出雲市高齢者福祉課、高齢者あんしん支援センター

星隆会理事長、暖らん管理者

1. 利用状況

(ア) 現ご利用者 9名

① 年齢別

	男	女
80歳代	0	4
90歳代	1	4

② 要介護度別

	男	女
要介護1	0	1
要介護2	1	3
要介護3	0	3
要介護4	0	1

2. ご利用者のご様子など

「暖らん便り」no.17 を見ていただいた。

3. 令和3年度事業所評価の結果と4年度の改善計画について

a. 事業所評価の結果

グループホームでは毎年、自己評価を行い第三者評価を受けて結果を公表することになっています。昨年12月から外部の評価機関に依頼して、事業所での運営や利用についての取り組みの報告、ご家族からのアンケート、また評価員との対面しての聞き取り調査等によって評価いただき、その結果を5月初旬に出雲市に提出しました。全文は、暖らんのホームページやWAMNET（福祉医療機構による福祉情報サイト wam.go.jp）に掲載されています。

総合評価を別紙にお示しした。

b. 令和4年度の改善計画

改善計画を別紙にお示しした。

c. 4年度の事業所評価の方法について

3年度に評価を依頼した機関から4年度から評価事業を行わないと連絡がありました。他の機関に依頼して行うか、あるいは3年度から可能となっている地域運営推進会議を利用した方法で評価を行うかこれから検討したい。

<委員からの意見>

令和4年5月27日（金曜）15時～ オンライン会議

- ・事業所評価を外部評価機関に委託するか、運営推進会議で行うかについて検討するとのことであるが、評価内容によっては事業所を訪問したり、職員や利用者と対面して行わなければ、評価が難しい項目もあるので、運営推進会議で行う場合は、そのことも考慮して準備をすることが必要だろう。
- ・評価項目数も50項目近くあるので、早めに取り掛かった方がよい。
- ・運営推進会議である場合は、きいちご倶楽部も同様であるので、作業の負担や時間など考慮して、効率的に行うことを考える必要があるだろう。

以上